

1学期教職員用アンケート、集計結果

平成25年7月実施

肯定的評価の割合(%)
 $(A+B)/(A+B+C+D) \times 100$

項目	番号	設問	A	B	C	D	(%)
			そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない	
I 教育目標		私は、学校教育目標として掲げている次の項目の達成に向けた教育活動を行っている。					
	1	(1)かしこい子ども	19	9	1	0	97
	2	(2)美しいものに感動する子ども	15	14	0	0	100
	3	(3)思いやりのあるやさしい子ども	23	6	0	0	100
	4	(4)たくましく生きぬく子ども	14	15	0	0	100
	5	教育課程に従い、さまざまな教育活動が、学校教育目標達成のために見通しをもって行われている。	20	9	0	0	100
	自由記述	・前年度までの指定研究にも関わる、「思いやり」の心を育てることに、引き続き重点的に指導をしたい。					
II 学校経営・組織	6	本校では、校務分掌が適切に機能している。	13	14	2	0	93
	7	本校では、職員会議が能率的・建設的に運営されている。	7	20	2	0	93
	8	本校では、校内研究が今日的課題に対応して、有意義に行われている。	20	9	0	0	100
	9	私は、「報告・連絡・相談・確認」を行い、相互理解に努めている。	22	7	0	0	100
	10	私は、教育公務員としての自覚を持ち、職務に従事している。	22	7	0	0	100
	自由記述	<ul style="list-style-type: none"> ・市単職員の負担が大きいと感じる。勤務時間超過・県費の職員が多い中、主となる分掌を任されている傾向がある。保健室のあり方など、課題を感じる。 ・職員会議では、「また様子を見て」や「昨年度までやってきて数年しか経っていないから」「昨年度やり出したから」「時間的に大変だからやらない方がよい」などが多く、変えた方がよい所は変え、積極的に改善していかなければと思う時がある。(いろんな関係があり、難しいとも思うが) ・次年度の提案のために、職員会議等の文書の管理(データ、紙)に気をつけたいと思う。データは、会議で変更された点は、打ち直して保存しておいていただけると次年度の話合いが能率的になると思う。 ・教育現場が複雑化・多忙化する中で、チームワークを築く(その意識を持つ)ことがより重要になると考える。自分が児童のため、同僚のためにできることはなにかと、常に前向きに考え行動することが、広く見れば学校を良くしていくことにもつながる。 					

項目	番号	具体的な評価内容(指標)	A	B	C	D	(%)
			そう思う	ほぼそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
Ⅲ 学習指導	11	私は、児童を授業に集中させるための指導に努めている。	21	6	0	0	100
	12	私は、基礎的・基本的な内容の習熟・徹底に努めている。	18	7	0	0	100
	13	私は、個に応じた指導方法の工夫・改善に努めている。	15	9	1	0	96
	14	私は、体験的な学習や課題解決的な学習を重視し、指導方法の工夫・改善に努めている。	16	8	1	0	96
	15	私は、家庭学習を定着するために工夫している。	14	8	2	0	92
	16	私は、年間指導計画に基づいて、授業時数の確保に努めている。	18	5	1	0	96
	自由記述	・学習指導で支援したい児童が複数いるので、個別に対応しきれないことが多い。					
Ⅳ 生活指導	17	私は、すすんであいさつをする指導の充実に努めている。	22	7	0	0	100
	18	私は、掃除時間の充実に努めている。	21	8	0	0	100
	19	私は、いじめ・不登校・問題行動等への予防に努めている。	19	8	0	0	100
	20	私は、いじめチェックシートやQUの結果をふまえ、個に応じた教育相談に努めている。	15	10	2	0	93
	自由記述	・掃除時間の充実を目指すために、その取り組み方法を考え、実践していけるようにする。					
Ⅴ 健康・安全管理	21	私は、健康・体力づくり一校一実践を意識し、体力と運動意欲の向上に努めている。	7	16	1	0	96
	22	私は、教室や担当個所の整理整頓や安全管理に努めている。	21	7	0	0	100
	23	私は、児童引渡訓練・避難訓練等を通じて、児童自ら安全な行動できるように指導できている。	17	11	0	0	100
	24	私は、個人情報保護・情報セキュリティの認識を常に持ち、適切な管理を行っている。	19	10	0	0	100
	自由記述	・本校は、どの教室も環境整備によく配慮しているように思う。					

項目	番号	具体的な評価内容(指標)	A	B	C	D	(%)
			そう思う	ほぼそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
VI 保護者・地域との連携	25	私は、授業参観・懇談会・部会を相互理解のために計画し、工夫・改善に努めている。	15	7	2	0	92
	26	私は、保護者の情報や要望等を聞く努力をしている。	19	7	1	0	96
	27	保護者は、学習指導や生活指導に協力的である。	7	17	2	0	92
	自由記述	<p>・こちらの意図したことを理解してもらえない保護者の対応に気を配っていかなければと感じる。</p> <p>・学年懇談会だけでなく、学級懇談会も必要ではないか。</p> <p>・7月の部会については、学級懇談会形式にしたらどうか。資料も4月並みのものでなく、担任と保護者が膝を交えて話し合えるような、簡略化したものでよいと思う。</p>					
VII 学校の特色	①	本校は、授業等に地域の教育力(外部講師・ボランティア・自然・歴史等)を活用している。	13	15	1	0	97
	②	本校は、生徒指導で学校・地域・保護者・関係機関の間で連携体制ができている。	10	19	0	0	100
	③	学校、学年、学級だより等による積極的な情報発信と授業の公開を実施できている。	19	9	0	0	100
	自由記述						
その他改善したいこと	<p>・朝礼(原則あいさつだけとなっているが、結構連絡も多い)や、月・水・金の終礼は多いように思う。デスクネットをもっと活用して、減らしたらどうかと思う。</p> <p>・職員の時間的ゆとりが少ない。会議の回数をできるかぎりしぼり、放課後児童のノートやプリントを見る時間を確保していただきたい。</p> <p>・エコの意識を持ち、無駄を省く努力をしたい。(読むだけの資料は、使用済みプリントの裏面を使う。教室の蛍光灯の点灯の切り替え、など。)</p> <p>・花壇やプランターの花がきれい。よく手入れされている。(改善点ではないが)</p>						